

バイオマスエネルギー等高効率転換技術開発

平成23年度概算要求額 25.7億円（アクションプラン該当部分はその内数）

事業の内容

事業の概要・目的

○セルロース系バイオマスから発酵プロセスを経て、燃料及び化学品原料を高効率・低コストで製造する技術の開発を行います。

① 先導技術研究開発

2015年以降に実用化が期待される、バイオマスの総合利用に関する基礎的な技術や、バイオ燃料の製造コスト低減等、革新的技術等に関する研究開発を行います。

② 要素技術研究開発

収集運搬や破砕等、2015年頃に実用化・普及が期待される、周辺要素技術等に関する研究開発を行います。

【本事業の目標】

○バイオマス利用のトータルでの経済性を向上し、「バイオ燃料技術革新計画」に掲げるセルロース系バイオ燃料生産コスト40円/ℓを実現する。

事業イメージ



燃料用エタノール等の製造技術の
高効率化、低コスト化

グリーンイノベーションアクションプラン

蓄電池／燃料電池